

医師・看護職員・医療従事者の負担軽減に関する取り組み

当院では医師・看護職員・医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、多職種からなる役割分担や働き方を改革する会議を行い、下記の項目について取り組みを行っております。

1. 医師の負担軽減に関する取り組み

項目	目標及び具体的な取り組み計画
タスクシフティングの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定行為研修修了者の推進及び活用 ・ 薬剤師による服薬指導 ・ 医師事務作業補助者の配置による病院勤務医の事務作業の負担軽減 ・ 医師以外の医療関係職種による初診時の予診実施 ・ 看護師、臨床検査技師による静脈採血の実施 ・ 医師以外の医療関係職種による入院説明、検査手順説明の実施
労働時間管理の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤務計画、連続当直を行わない勤務体制の継続 ・ 医師労働時間短縮計画 ・ 交代勤務体制、複数主治医体制の実施に向けての検討
短時間正規雇用医師の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児短時間制度の利用

2. 看護職員の負担軽減に関する取り組み

項目	目標及び具体的な取り組み計画
業務量の調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病棟の状況に応じた他部署からの応援体制の確保
看護職員と他職種との業務分担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師による持参薬の管理 ・ 臨床検査技師による採血業務の実施
看護補助者の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護補助者、病棟及び外来クラークの配置
短時間正規雇用看護師の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育児短時間制度の利用
多様な勤務体制の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜勤専従看護師の配置
妊娠・子育て中、介護中の看護師に対する配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 院内保育の実施 ・ 夜勤免除制度 ・ 他部署等への配置転換 ・ 休日勤務の制限、半日休暇制度の実施
夜勤負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜勤専従看護師の配置

3. 医療従事者の負担軽減に関する取り組み

項目	目標及び具体的な取り組み計画
外来診療時間の短縮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携室等によりかかりつけ医との連携を推進 ・ 外来診療体制の見直しの実施
院内保育所の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 院内保育の実施（休日含む）
医師事務作業補助の配置による勤務医の事務作業の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一部の診断書作成を医師事務作業補助者に委譲 ・ 医師事務作業補助者の人員確保
特定行為研修修了者の推進及び活用等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定行為研修修了者の推進及び活用
看護師による初診時予診・静脈採血・入院説明・検査説明の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定行員研修の受講推進とともに、研修を修了した看護師が適切に役割を
看護補助者の配置による看護師の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・ タスクシフトされる側の負担過多とならないための業務整理 ・ 主として事務的業務を行う看護補助者の配置